

# ドパミントランスポーターシンチグラフィ

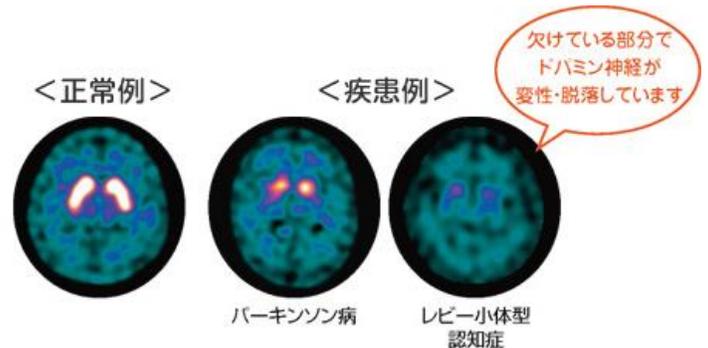
～SPECT 検査をお受けになる皆さまへ～

## ○ 核医学検査(RI 検査)とは？

核医学検査(RI 検査)とは、ガンマ線という放射線を放出する検査薬を注射し、臓器や病変部に取り込まれた検査薬から放出される微量のガンマ線をカメラで撮影し、体内の情報を得る検査です。投与される検査薬から放出される放射線は極めて微量で、副作用も心配ありません。検査薬は、速やかに自然な排泄作用によって、体から除去されます。

## ○ ドパミントランスポーターシンチグラフィ(ダットスキャン)とは？

脳内の黒質から線条体に向かう神経経路(ドパミン神経)に存在するドパミントランスポーターを画像化し、ドパミン神経の変性・脱落の程度を評価する検査です。パーキンソン症候群、レビー小体型認知症におけるドパミン神経の変性・脱落の有無を調べることが目的です。それによってアルツハイマー病などとの鑑別診断に有効です。



## ○ 検査前と検査終了後の注意点は？

食事や飲み物の制限はありませんので直前の食事がかまいません。

また検査前後も普段どおりお過ごし下さい。

### 検査の方法と流れ

1. 点滴から検査薬を静脈注射します。



2. 検査薬が脳に集まるまで約3時間待ちます。  
この間はご自由にお過ごし下さい。



3. 検査ベッドに休み、頭部を軽く固定します。撮影の間は、リラックスして動かないようにしましょう。



**検査時間は約30分です。**

\* アルコールに過敏な方は申し出て下さい。(検査薬にアルコール成分が含まれる為)

\* 妊娠中、妊娠の可能性のある女性、授乳中や乳幼児がいる方はあらかじめ医師にお知らせ下さい。